

みちのくの風2021山形

(第84回東北支部研究報告会・第7回東北支部建築デザイン発表会について)

員外問わず、参加費は無料です。参加を希望される方は事前申し込みをお願いいたします(申込締切は6月11日㊦)

申込をされた方には6月14日㊦に参加URLをメールでお知らせいたします。

聴講要領は支部のHPをご参照下さい。

付随行事のご案内・・・詳細は支部HPをご覧ください

◆東北探訪 エクスカーション・シンポジウム

『震災復興10年とこれからの10年：近未来の東北と建築学専門家集団の関わり方』

日程・会場

日程：2021年6月19日㊤・20日㊦

会場：オンライン開催 (Zoom)

講演番号・タイトル・氏名を明記の上、事務局へメールでご連絡をお願いいたします。

6月19日㊤→支部研究報告会、建築デザイン発表会、東北探訪 エクスカーション・シンポジウム①

6月20日㊦→東北探訪 エクスカーション・シンポジウム②③④

報告集 (CD-ROM版) ならびに請求書の発送について

発表者への報告集 (CD-ROM版) の贈呈、報告集 (冊子版) を予約申し込みされた方には発送済みです。校費払いの方への請求書も CD-ROM と同封しております。

報告集 (CD-ROM版・冊子版) の販売について

報告集の購入を希望される方は、支部のHPよりお申し込み願います。冊子は数量限定となっておりますので、ご購入を予定されている方は早めにご注文をお願いいたします。

聴講の申込について

東北支部の研究報告会ならびに建築デザイン発表会、付随行事の聴講は会員・会

①「災害連絡調査会×福島県沖地震」

日時：6月19日㊤ 13:00～14:30

会場：オンライン (Zoom)

②「文化財保存まちづくり×山形県尾花沢町銀山温泉」

日時：6月20日㊦ 10:30～12:00

会場：オンライン (Zoom)

③「地域包括ケア×宮城県石巻市」

日時：6月20日㊦ 13:00～14:30

会場：オンライン (Zoom)

④「原子力災害復興×福島県楡葉町」

日時：6月20日㊦ 14:45～16:15

会場：オンライン (Zoom)

申込：支部のHPより事前に申し込みをお願いします

発表者へのお願い

- 発表時間は1人11分(発表8分 質疑応答2分 入れ替え1分)
- オンライン発表要領は支部のHPをご覧ください。
- 接続テストは6/5(土)に開催いたします。詳細は支部のHPをご覧ください。(デザイン発表会は接続テストなし)
- 論文を提出した方は必ず報告会へ出席して発表することになっておりますが、やむをえず欠席される方は必ず事前に

みちのくの風2021山形タイムスケジュール (支部研・デザイン発表会→発表時間8分、質問2分、入れ替え時間1分の合計1題11分)

6月19日㊤	Zoom会場1 (12題) 環境工学	Zoom会場2 (23題) 計画+歴史意匠	Zoom会場3 (12題) 構造	Zoom会場4 (9題) 材料・施工	Zoom会場5 (6題) 建築デザイン発表会	Zoom会場6 東北探訪 エクスカーション・シンポジウム
9:20～9:29	環境Ⅰ 発表者点呼	9:20～9:29	計画Ⅰ 発表者点呼	9:20～9:29	材料施工Ⅰ 発表者点呼	
9:30～10:36	環境Ⅰ A-1～A-6⑥ (長谷川 兼一)	9:30～10:36	計画Ⅰ B-1～B-6⑥ (崎山 俊雄)	9:30～10:36	材料施工Ⅰ D-1～D-5⑤ (大塚 亜希子)	
10:50～10:59	環境Ⅱ 発表者点呼	10:50～10:59	計画Ⅱ 発表者点呼	10:30～10:39	材料施工Ⅱ 発表者点呼	
11:00～12:06	環境Ⅱ A-7～A-12⑥ (高木 理恵)	11:00～12:06	計画Ⅱ B-7～B-12⑥ (永井 康雄)	10:40～11:24	材料施工Ⅱ D-6～D-9④ (齋藤 俊克)	
		12:50～12:59	計画Ⅲ 発表者点呼	お昼休み		
		13:00～13:55	計画Ⅲ B-13～B-17⑤ (内山 隆弘)			13:00～14:30
		14:00～14:09	計画Ⅳ 発表者点呼			
		14:10～15:16	計画Ⅳ B-18～B-23⑥ (小藤 一樹)			
6月20日㊦	Zoom会場6 東北探訪 エクスカーション・シンポジウム					
10:30～12:00	②「文化財保存まちづくり×山形県尾花沢銀山温泉」 (山形支所からのメッセージ)					
13:00～14:30	③「地域包括ケア×宮城県石巻市」					
14:45～16:15	④「原子力災害復興×福島県楡葉町」					
16:15～16:30	閉会 東北支部長閉会のことば・秋田支所(次回開催担当)からのメッセージ					

第 84 回日本建築学会東北支部研究報告会・第 7 回建築デザイン発表会プログラム

日 時：2021 年 6 月 19 日（土）

会 場：オンライン（Zoom）

発表時間 1 人 11 分（発表 8 分 質疑応答 2 分 交代 1 分）

【Zoom 会場 1】

環境工学 I 9:30~10:36 司会者：長谷川 兼一（秋田県立大学）

A-1 原発事故被災地の建築空間線量率解析に用いる γ 線境界モデルに関する研究

○須藤 慎仁（東北大学）、小林 光、遠藤 聡人

A-2 下水処理場が被害を受けた状況下における排水対策に関する研究

○岡田 誠之（東北文化学園大学）、福井 啓太、小川 幸正、青木 一義、森 孝、加藤 弘治、

中井 隆、須藤 諭、中臣 昌広、市成 剛、中島 一義、御園 太郎

A-3 十和田実証住宅における室内環境の特性

○馬渡 龍（八戸工業高等専門学校）、庭田 茂慧

A-4 小型気密測定器の開発（その 1）

気密測定器の小型化に関する研究

○武山 倫（東北工業大学）、英 才貴、高木 理恵

A-5 小型気密測定器の開発（その 2）

トップランナー企業の C 値と気密測定について

○英 才貴（東北工業大学）、高木 理恵、武山 倫

A-6 新型コロナウイルス感染症対策下における教室の温熱空気環境の実態調査

その 1 仙台市内の中学校における 2019 年と 2020 年の夏期の温熱空気環境の比較

○高木 理恵（東北工業大学）、後藤 伴延、菅原 正則、小林 光

環境工学 II 11:00~12:06 司会者：高木 理恵（東北工業大学）

A-7 戸建住宅の断熱改修のための環境計画手法に関する事例的検討

その 12 秋田県を対象とした居住者の健康感と住宅の健康性に関するアンケート調査

○長谷川 兼一（秋田県立大学）、羽染 優、松本 真一、竹内 仁哉

A-8 秋田県を対象とした民生家庭部門のエネルギー消費量の将来予測

その 4 BAU における断熱水準別住宅シェアの推計

○工藤 徹（秋田県立大学）、長谷川 兼一、松本 真一、竹内 仁哉

A-9 秋田県における住環境要因と循環器疾患の実態に関する基礎的研究

○池田 修平（秋田県立大学）、長谷川 兼一、松本 真一、竹内 仁哉

A-10 地中熱ヒートポンプ空調システムを備えた住宅の省エネルギー性能に関する研究

（その 6）異なる採熱方式の暖冷房実験によるエネルギー消費効率と地中温度分布

○竹内 仁哉（秋田県立大学）、長谷川 兼一、松本 真一、小田島 賢成

A-11 建築物の木造・木質化が及ぼす地域環境負荷の低減に関する研究

その 4 秋田県産木材を用いた小規模事務所建築の LCA の試み

○全 堯（秋田県立大学）、長谷川 兼一、竹内 仁哉、松本 真一

A-12 竣工設備データベース「ELPAC」を用いた事務所建築の空調設備とエネルギー消費量の動向に関する考察

○小原 豪太（秋田県立大学）、長谷川 兼一、松本 真一、竹内 仁哉

【Zoom 会場 2】

計画 I 9:30~10:36 司会者：崎山 俊雄（東北学院大学）

B-1 天守の地階と天守台

○中尾 七重（山形大学）、安井 妙子

B-2 木割書にみられる三重塔の設計手法に関する研究

○山口 凜太郎（山形大学）、永井 康雄

B-3 護国山禅会寺の山門に関する一考察

○永井 康雄（山形大学）

B-4 岩手・青森県に見られる望楼付き消防屯所に関する研究

～盛岡市消防団を中心に～

○森 佑季（山形大学）、永井 康雄

B-5 かみのやま温泉村尾旅館に見られる室内装飾の意匠について

○佐藤 洗平（山形大学）、永井 康雄

B-6 福島県の歴史的建造物の修理に携わる技術者の移動について

○守岡 優希（ふくしま建築住宅センター）、速水 清孝、高橋 岳志

計画Ⅱ 11:00~12:06 司会者:永井 康雄(山形大学)

- B-7 宮城病院の設計者および設計過程について
—宮城県公文書館所蔵の宮城県技師杉野茂吉による文書より—
○内山 隆弘(東北大学)
- B-8 渡波専売官吏派出所の平面構成と細部意匠
—ヒアリング調査と現存部材群の観察から—
○斎藤 広通(仙台工業高等学校)、西山 雄大
- B-9 東北学院大学土樋キャンパスの成立経緯
—大正中期~末期の理事会議事録に見る—
○黒瀬 香菜(東北学院大学)、崎山 俊雄
- B-10 東北学院所蔵のラーハウザー記念東北学院礼拝堂関連建築資料
○崎山 俊雄(東北学院大学)
- B-11 戦時期における仙塩地方開発総合計画と市域拡張の関係 その1
仙塩地方開発総合計画の立案と仙塩大合併構想の台頭
○齋藤 駿介(京都大学)
- B-12 戦時期における仙塩地方開発総合計画と市域拡張の関係 その2
塩竈市制施行運動の再燃と仙塩大合併の部分的実施
○齋藤 駿介(京都大学)

計画Ⅲ 13:00~13:55 司会者:内山 隆弘(東北大学)

- B-13 青森県の住宅セーフティネットに関する研究
—公営住宅の建替事業及び民間賃貸住宅の活用可能性からみた考察—
○三浦 隆暉(八戸工業大学)、亀和田 達哉、小藤 一樹、西尾 洗毅
- B-14 地方都市における小規模住宅生産者の供給実態
—地域型住宅グリーン化事業への参加企業と非参加企業の比較—
○鈴木 涼介(八戸工業大学)、村田 健将、西尾 洗毅
- B-15 2000年以降の急性期病院における建築仕様の変遷 その1
○小藤 一樹(八戸工業大学)、高畑 景太郎
- B-16 特別養護老人ホームの建て替えに伴う環境移行に関する研究
建て替え前後による入居者の行動と空間利用の様態
○田村 大斗(東北工業大学)、石井 敏
- B-17 郡山市内におけるサービス付き高齢者向け住宅に関する研究
その1 入居者の運動量変動に着目した居住環境移行に伴う評価
○王 健嬌(日本大学)、山田 義文

計画Ⅳ 14:10~15:16 司会者:小藤 一樹(八戸工業大学)

- B-18 東日本大震災における指定外避難所の実態
—宮城県仙台市高砂市民センターを対象として—
○佐藤 優太(東北工業大学)、島山 雄豪
- B-19 秋田市の景観に対する市民調査アンケートの考察
○佐藤 涼風(東北学院大学)、鎌田 光明、恒松 良純
- B-20 道の駅の運営に関する研究
○戸村 優(千葉大学)、佐藤 晟矢、山際 啓太、廣田 篤彦
- B-21 住宅地における屋外空間の評価の比較による地区整備計画の検討
—田向地区を事例とした庭・公園の比較分析—
○三戸 尚也(八戸工業大学)、田中 莉奈、西尾 洗毅
- B-22 タイ・チュラロンコーン大学との共同ワークショップにおける建築環境工学に関する教育報告
○佐々木 留美子(東北工業大学)、一ノ瀬 雅之
- B-23 2020年度のコロナ禍において開催したオンライン現場見学の実施報告
○西脇 智哉(東北大学)、清水 耕史、三浦 大樹、宮田 賢優、原 星海

【Zoom会場3】

構造Ⅰ 9:30~10:36 司会者:吉野 裕貴(仙台高等専門学校)

- C-1 1938年5月および11月の福島県沖の地震の被害に関する文献調査
○水田 敏彦(秋田大学)、鏡味 洋史
- C-2 SRC造中層建物のSTERA_3Dによる弾塑性地震応答解析
—平面骨組による解析(その2)—
○益野 英昌(仙台市立仙台工業高等学校)、齋藤 大樹、柴田 明徳
- C-3 積雪期間における多層木造建物の常時微動・地震観測記録の分析
○三辻 和弥(山形大学)
- C-4 分数次導関数減衰モデルを用いた複素減衰近似
○毛塚 尚太郎(東北大学)、羅 浩、五十子 幸樹
- C-5 縮小試験体による引張軸力を受けるコンクリート充填鋼管杭頭部の応力伝達機構の解明
○藤川 瑤生(東北大学)、古川 幸、齋藤 智哉、木村 祥裕

- C-6 液状化地盤において杭頭局所変形を生じる鋼管杭の終局メカニズムの把握
○的場 萌子（東北大学）、古川 秀、木村 祥裕

構造Ⅱ 11:00~12:06 司会者：三辻 和弥（山形大学）

- C-7 宮城県、岩手県における大スパン鉄骨構造物の構造調査とデータベースの構築
○吉野 裕貴（仙台高等専門学校）、木村 祥裕
- C-8 ルーフデッキの回転補剛性を把握するための振り実験
○廖 望（東北大学）、吉野 裕貴、木村 祥裕
- C-9 二方向地震動を受ける層中間ピン柱脚を有する低層立体骨組の保有性能評価
○千葉 茜（東北大学）、古川 幸、田村 直樹、木村 祥裕
- C-10 正負繰り返し載荷を受けるパズル型機械的ずれ止めの履歴挙動
Cyclic Behavior of Puzzle-shaped Rib Shear Connectors Subjected to Fully Reversed Cyclic Loading
○鈴木 敦詞（東北大学）、鈴木 佳歩、木村 祥裕、高橋 順一
- C-11 正負繰り返し載荷を受ける孔あき鋼板ジベルの最大せん断耐力評価
○鈴木 佳歩（東北大学）、鈴木 敦詞、木村 祥裕、高橋 順一
- C-12 複合非線形効果を考慮した主軸斜め45度方向入力を受ける単純立体骨組の塑性分岐挙動
○福田 伊織（東北大学）、五十子 幸樹

【Zoom会場4】

材料施工Ⅰ 9:30~10:25 司会者：大塚 亜希子（秋田県立大学）

- D-1 バクテリアを用いた自己治癒コンクリートの最適な調合の決定に関する実験的検討
○川崎 浩長（日本大学）、春木 満、JONKERS Henk、PAREEK Sanjay
- D-2 エアロゲルを用いた断熱モルタルの基礎的研究
○野村 麻里奈（東北工業大学）、菊田 貴恒
- D-3 被覆したポリマーセメントモルタルの塗布厚さがコンクリートの中酸化抑制効果に及ぼす影響
○田中 拓弥（日本大学）、齋藤 俊克、出村 克宣、掛川 勝
- D-4 コンクリート施工時の要因が強度変化に及ぼす影響に関する検討
○伊藤 薫実（秋田県立大学）、石山 智
- D-5 形状の異なる繊維を用いたUHP-FRCCの梁の力学特性に及ぼす影響に関する研究
○笹原 寛晟（秋田県立大学）、石山 智

材料施工Ⅱ 10:40~11:24 司会者：齋藤 俊克（日本大学）

- D-6 非・微破壊的手法による重要文化財黄檗宗大本山「萬福寺」屋根材の材料性能評価に関する検討
○大塚 亜希子（秋田県立大学）、毛塚 拓巳、清原 千鶴、今本 啓一
- D-7 木造重要文化財における補修部材を対象とした非破壊による部材性能調査方法に関する検討
○佐藤 希（秋田県立大学）、大塚 亜希子、板垣 直行
- D-8 フローリングに対する要求性能と劣化の影響
○板垣 直行（秋田県立大学）、大塚 亜希子
- D-9 建築鉄骨における550N級鋼材横向溶接の入熱・パス間温度制限管理
○高橋 順一（東北鉄骨橋梁）、須田 祐斗

【Zoom会場5】

デザインⅠ 11:00~12:06 司会者：櫻井 一弥（東北学院大学）

- E-1 氷都八戸を継承する「みんなのスケート場」
八戸市長根屋内スケート場
○真鍋 喜嗣（山下設計）
- E-2 本に集う
石巻市図書館移転計画
○須藤 晴樹（東北学院大学）
- E-3 大地と人を開放する住居
○増田 豊文（東北文化学園大学）、瀬戸 愛音
- E-4 鮭川村 空き家活用定住促進住宅
地域と大学との連携によるリノベーションプロジェクト
○西澤 高男（東北芸術工科大学）
- E-5 竹棚
○高城 那菜（東北学院大学）
- E-6 SPA!MPING 3D Sites HIGASHI-NARUKO
-山河と湯治場を味わいなおす3つの仮宿-
○佐藤 優作（東北工業大学）

震災復興10年とこれからの10年

近未来の東北と建築学専門家集団の関わり方

東日本大震災から10年が経過した東北地方。日本全国に共通する人口減少・超高齢化、市街地や地域の空洞化といったトレンドは、震災による被害がより大きかった地域を中心に一層顕在化しており、見方によっては、その様相は日本の近未来を先取りしているとも言えるかもしれません。

震災後10年の各都市・各専門分野の課題を多角的に切り出すことにより、時代の大きな転換点に立たされている東北地方の近未来の在り方と、専門家集団としての建築学界の関わり方を探索する機会となることを期待します。

1. 災害連絡調査会 × 福島県沖地震

6/19 ㊦ 13:00~14:30

M9.0の東北地方太平洋沖地震の揺れによる洗礼を受けたはずの福島県や宮城県の建築物等について、M7.3の福島県沖の地震(2021.2.13)でなぜ新たな被害が発生したのか、災害調査WGによる調査結果と議論から探る。

東北支部災害調査WGメンバー / ファシリテーター：佐藤健(東北大学)
コメンテーター：源栄正人(東北大学名誉教授) 企画担当：佐藤健



2. 文化財保存まちづくり × 山形県尾花沢市銀山温泉

現地中継

6/20 ㊦ 10:30~12:00

山形県尾花沢市銀山温泉は大正期に建てられた木造旅館が独特の景観を保っており、その景観を生かしたまちづくりが進みつつある。歴史的建築物を活かしたまちづくりが、個性あるまちづくりにとって重要な要素となっており、その意義と課題について議論する。

永井康雄(山形大学) / 小関健太郎(銀山荘) / 高澤由美(山形大学)
高橋詩織(山形県) / 未定(尾花沢市) 企画担当：濱定史(山形大学)



3. 地域包括ケア × 宮城県石巻市

6/20 ㊦ 13:00~14:30

少子高齢化社会を迎えた我が国は、福祉制度の持続可能性を模索し、地域包括ケアの導入を進めている。モデル事例とされる石巻市を題材に福祉の未来を議論する。

長純一(医師) / 佃悠(東北大学) / 平野亜紀(元北上町コミュニティナース)
手島浩之(建築家協会) 企画担当：手島浩之



4. 原子力災害復興 × 福島県楢葉町

6/20 ㊦ 14:45~16:15

津波災害のみならず原子力災害を受けた福島県浜通りの現状はどうか。いち早く避難指示解除となった楢葉町の現在の課題と支援の在り方を、地域の視点と遠方からの視点で考える。

山口洋典(立命館大学) / 森雄一郎(ならはみらい) / 松本昌弘(楢葉町役場)
窪田亜矢(東京大学) 企画担当：手島浩之



申込URL：<https://www.aij.or.jp/event/detail.html?productId=643545>

参加費：無料

定員：200名(先着順)

問合せ：日本建築学会東北支部事務局 aij-tohoku@mth.biglobe.ne.jp 022-265-3404

全体調整：原田栄二
企画調整：手島浩之
実施調整：濱定史